

# 新人生歓迎登山

何も知らない駄目な4年生と、文句ばかり  
でうろたえる3年生と、やさしくて、勉強  
好きで、美男美女ばかりの2年生を知る  
ための、一年生のための→めのプロスル



70年5月9・10日

金沢大学ワンター  
フェイェル部主催

高田訓子 色は黒いのが鼻はやさし、胸にフットの  
気が燃える……と、彼女をへ言てあは  
わすならば、まさにこの歌そのものである。山登  
りにおける彼女のフットはさあらしい。野郎どもが  
びテルような道でも驚かすほどのたのしみか  
あるから、彼女ばかりとしにち男のたのしみと早ま  
ってはいけない。世深森田、彼女は白のパンツり  
した系敵をお憶えてある。1年生にとって姉の  
ように頼りかけのある人である。チーフソリターで  
す。よろしくお願ひします。(教育学部)

## 1班 足 鈴木あつ子

鈴木あつ子 私は鈴木あつ子です。教育学部の3年生。身長  
二オオの女の子です。外見的にはしんのしか  
がした。それなのにでも静かな日本のお姉さまというところ  
でしょうか。内面的には、大変デリケートな面を持っています。  
時々、ロマンチックな気分にふけたり——。こぶつうの女の子  
なんです。後輩の皆さんにも、より相談相手になれると思いま  
す。大切にしてください。(教育)

河辺寛次 男一匹スラリと高く、キリリと結んだ  
口もとに シビレタ女舌ありました。  
穂高にいく毎に、功みに動かす指さばき並に女  
舌ありました。(工学部)

田中茂 ナラと見て下さい。坊ちゃんムードが漂って  
います。目をすえて見て下さい。ドロリ  
と濁ったいやらしい目。矢札、キラリと光る鋭い  
目が話しかけてきます。禮物を求めて、否、常た  
何か(?)を求めやまなり男の目なのです。博學を  
事は石人の認め所。アク(悪?)が強いので。(個  
性が強い)、味のある男です。(電友)

金相恵子 乙女、黒髪、キリリと乗ね、ニッカ  
 姿に身をつつみ、山より山への時鳥(木  
 トトギス) 汚水を知らぬ薄雪草、月に唄ったあの  
 夜のそんな昔もありました。生れは金沢、古郡の  
 町、鐘の音さく寺町にいつしか芽ばえた恋の花、  
 永遠は流れる屏川で、緑の黒髪まこぐりつまった  
 男もありました。(教育)

吉本良治 彼はクラブで一番重心の高い男である。それは決っ  
 して足が長いというのではない。そう、頭テッ  
 カななんです。その当然の結果として、バランスの悪いこと甚し、山で  
 転ぶと数知れずしかし、そんな頭でも彼立つ、この山、この山、この山、  
 にして言論旺盛、彼の口に勝つる者は、さういふ、彼を恨んで  
 はダメ、冷静に彼のことはを思い出すと正しいこともあるから、アルコールが  
 入ると、頭に血がのぼるのだろう。べたら、人にからむ、そんな時は適当に  
 合いすらを打てればよろしい。また、その中には言えないことをやり出す。今  
 だから言うが彼にはナイフ、テカイ声で、カマトの好きな歌を歌い、アヤシ  
 げな界隈を彷徨する。最後に一言、実際、彼ほど頼りになる人はいない。山  
 々の豊富なエピソードや、話題について彼と話す価値はある。彼のオゴ  
 りで、コーヒーを飲みながら。

伊藤純治 彼のロケセは、「サア殺せ」「殺してやろう伊藤さん」「殺す  
 のも、畢竟殺しはできないね」「荷物持たせて殺そ  
 うか」「彼はそれでは死なないよ」「酒で酔いつぶしてやろうか」「酒で  
 もね……」「では腹上死でもさせるか」「純情だから一コロだな」

金森一紀 彼は秀才である。彼のその風貌を眺めれば、さかした  
 要素を持っていることが分かるかもしれない。しかしそれ  
 だけではない。いや、それ以上に、彼の核心にあるものは、屈強な身  
 体を基底として、止むことのない情熱に他ならない。その対象となる  
 のは、例えば、山にしる、女性にしる、彼の情熱にさっと魅了さ  
 れてしまうであろう。

空田昭男 へ見して二ロリ入トのぶるで、二  
 見してロマンチストのぶるで、三  
 見して情熱家のぶるである。四見して子供っぽい。

中村喜久子 男顔負けの重いザックを背負い、丸アールプアをのりつき、プリンを魚菜に丸酒くらい、悩み多き青春、舌居らず。(教育ではなく薬学)

中田芳夫 第一に、真面目である。おかげで医学部二組のワンゲル生はたすかっている。第二に、無口である。沈黙の意味を知っている。第三に、非常にもてる。板に恋心を控まながら、打ち明けられず、夜々、悩んでいる女性が大くさんいる。

中村正雄 金沢の冬はとって陰険でした。筋骨たくましく、ボッカ力抜群の彼が、ボツンとつぶやきました。「茨城生まれだもん。寒さに弱い。仕方ないラァ。」かわいそうに、彼は雪洞の中でただひとりだけ燃えてたんです。そんな彼は、自他と天に許す、純情派なんです。タバコだって、臭体カ。生懸命トレーニングを積んで、やっと吸えるようになったんです。マージンだって、つい最近、ひと晩中コークしてもらってやとー。アも次の日、カゼをひいちゃったんです。曰く「寒かたラァ。」

北島外茂子 入部の時、元山岳部の女の子というのが、恐れをいだいましていたのは、ホッペの赤い、牛コイ女の子でした。合宿の時、男の子をしごくに、体の半分もあつそうに、ザックをひいて登った。カ強い女の子。コンパの時、「飲んでる、飲んでる」とせまってきて、男の子をケロッキーにさせてしまった悪い子。そんな彼女に、何がふこったの？

## 第2班 足吉田純積

髪はあくまで長く、瞳あくまで黒く、身ごなしはあくまで優しい人です。でも彼は、彼は女ではありません。彼は男なんです。そうなんです。男なんです。だから工学部へ行ってらんです。彼は精密工学を時計かなんかをいじる学科と考へて入ったのです。そうなんです。それだけ彼は、優しさをモットーとする男なんです。

加藤  
大出  
と強

高田  
のそ  
よう  
三イ  
りマ

宮島考  
の考  
に  
し、  
を誘

岩田  
が  
や  
て

口田悦

加藤忠好 OB

大出 徹 新潟は高田の産。おま、スキーもうさく土木用の顔はしていてもいっぱしの紳士づらをして、すべる事しきり。飲ませて、も強く、あのいっぱりもって、母の事もいっかけに行くとか。(しらふかいけど)

高田 明 山を歩いても、下界を歩いても、真面目そうな顔をして、いるが、一度おちこちまわって話をすると、顔がゆるんだ面白さが出る。内容も想像外(肉?) 以 續 縁 存 という新刊も持ち出す。よつ子品の食事で、酒を飲み、ニヤニヤと笑う。しかし、山ではキビシイリーダーとして、又ヤサシイリーダーとして、下級生を身辺りてくれました。

宮島 孝司 四年生中で最も実績のある男で、一見どこかのおやじさんに似ているが、彼の考え方は、非常にユニークで若くして、クラブに常に新風を吹き込む男である。山をこまかく愛し、特に黒姫、雨飾方面、行きたい所は彼の下宿を訪ねてみたまえ。

岩田 寛 一見おてり風、ウツクつぎにくし、ちねがりさびしがりや。……それは、狼のレッチルみたいにいわれている□□。ところが実際はさにあらず。驚くほどの微妙で、繊細な心と、ちよつとやそつとで曲がりやもない、シンとをもち合わせているのです。だから、見てごらん下さい。彼の山行には自信があふれているでしょう。

口田悦子

**伊藤外美栄** 霧ヶ峰、八ヶ岳の素晴らしさに心を奪われた彼女はより多くの山へ行こうと、ワングルに入りました。みかけにふさわしきがあり、初めて冬の山を登る言ひとつ言わす登りました。ワングルで思ったよりいいものを食べてくれるというのが嬉しい。あとおとなしうに見えすがそれは慣れるまでのこと、あと本人も認めているとあり。——。ワグルとどこへでも行くのが好きという頼しい人、あの白いお肌と髪をした、羽二重毛身のような顔、こんがり、いえ、あまじく焼けるのが、面白いことでした。

**浜口茂義** 夕飯の時に女の子の話は初、ある時、下宿のおばさんに、「浜口さんには肉恋ないね」といわれた。俄かに落着き、故郷に居る初恋の人に love letter & love letter には読まない彼は——親を見れば分かる。故郷のスタンダード、その言葉に言わ、浜口さんで変われば、愛強けの代りと思、さいたの、——でもその上手なのは変わらないうね、まいいわ。

**伊藤直和** 彼の印象は「ホットカルピス」で尽くされる。もちろん初恋の、それもあつあつのときこいる。彼と一緒に山へ行くみき、うつつきを目もして「ホットカルピス飲みたいさ」だつて、君が、高三郎の途中にいるとしても、ムカデとしてはいけな。でも、彼はいたって純粋なんだよ。単純といつてもいいけどさ。ひしひしと迫るこの殺気。

**石川知則** クラブの中に人間多くいれども、俺ほど真実を語る者はいないだろう。俺は、正直でいるときが一番幸せなんだ。女性を前にして、加山のアンヤン言てたろう。幸せだな、僕は君という時が一番幸せなんだ。」とこころが俺は違うんだ。君スゴスだな。君といない時が一番幸せなんだ。」と俺は、ワングルの女の子を前に叫びたい。

**山田哲司** 彼は鈍才である。彼のその容貌を見れば、そういう要素を持っていることがわかるかも知れぬ。それだけでは、彼の核心にあるものは、心細いかさりの身体を基礎としてのせたらしてある。彼は、食きパートナーを求めて夜の酒場をさるふい歩

く  
動  
美

作  
まっ  
こち  
んだ  
だか  
神を

第3

あつ  
黒い  
配る  
して

芝田

赤地

失神  
たか  
葉  
さか  
く

菅田

の感じ  
くはマン  
奇むら  
見の涙

く昔は、あれとしか言い方がない。7ラケマは口だけによく動くが、全然行動しません。これが彼のモットーです。今後も彼の美的生き方を冷たい目で見まわらう。

**作野明美** 努力家。ちとばかり気が強く、それでいてやるべきことはちゃんとやってしまっている。落ちついていながらも、暑物はこちらが圧倒されてしまう。実はやさしい女（？）なんだと思う。やさしい人はいいもんだ。チャーミングだからクラスでも随分楽しそうである。ワンゲル精神を身につけようという態度、一見まらうべき。

**第3班** **吉竹泰雄** 吉竹さん—竹坊、てどん  
 何人？あの色がる。黒で

あつという間に、Jパンを六回脱ぎやる人（Jパンを六回脱ぐこと）色がる黒いのは地帯なんです。ワンゲルに似た彼のようにするのは——と心配する必要はない。彼はともやましく、いつもキザな格好をタバコをふかしています。ヒマな顔をしてアラアラしているも、隠意にふけっているのです。

**荒田真** O.B. 彼の彼による彼のたその彼のロードといわれるほどロードが好きならしい。

**赤地** ある日の夕オ、彼は二松屋をみに行った。そこで、宮本三郎の強烈なる絵をみる、失神しかけた。その日、彼は贈る何も食べないのだったからである。Meetingの赤地と云われる。O.B. 編葉の長をやりこませたのも彼の文章時々の高さがもつてきたのだらう。毎事にも、態度性が強く、昔山とは彼も重ねてきて置たということだ。

**菅田富士雄** 眼鏡の奥のやや斜めの目からキラリと光るその眼の鏡さの中に儼然とした感じのいる男。その物陰から漂うムードはとことと交々ロマンチックではあるが一度あのがれんならより言葉が勢もられまるムードは一変する。清くにはやや雑癖な水見の洗器葉だからである。でも熱心に歩く姿は必

ずや彼の心の内に解れたことができよう。一見タ  
フをロマンチックなピークハンター。心の中は優しい山男。

野村益 国のおっさん。金沢に来る早や三年兼六  
鷹の狩り馬場を敵って行きまして。国を  
はる毎の夢もはかぬしものになりそぞろ。手ぶ  
らで帰ることをお許し下さい。つぎましては猪み  
ますおっさん。僕のように内気で弱き事も勝負事  
も酒もタバコも女も弟もまい男に似合いの人を、  
遠侍…隣のミヨちゃん確保されたい。

橋下 徹 彼は昔、クンバウごっこが好きだったのかも知れません。  
そのせいかどうか知らないけど、「オキシデキル……」という  
ことはが既折 聞かれます。(流行語になる時……?) 昔のことはどうであ  
れ今は勉強熱心であります。講義に出て いる限りにおいては、  
一本はバツリコン。彼は文学青年であります。「ケトルか Ox……」でも水の  
ようにゴクゴク冷たい人間ではありません。それどころか  
よく悪戯を言います。(注)これは筆者の想像でありまして、種か  
なことは、本人に聞いて下さいませ。

清見代志枝 一年前、ボクは新入生でした。同じがキにいました。ペ  
ラペラ ペラペラ——よくしゃべる女の子が居た。あけ  
にとられたボク。とうとう消化不良で次の日大いに寝れました。その女の子  
が彼がた 味のかいた。H. O. W. New New New インディアンドヤ  
ないんだ。これでもリッケルの女の子だよ。

山沢 求 目がパツパツと開いた好男子。人あたりの  
いい明るい人。苛室へあまり来ないので  
さびしがらむ女の子多敬。個性(強烈)クをいせりか  
目立たないが、やまべき事汗やっ てそれ以上はや  
らない……うるさ聖のワッゲルにあつて唯一のお  
とましい男。それが彼の個性なのかも。

小谷啓 一見ツラツラしているが、現在山に隠れている男。強い  
精神力を獲得しているため、責任感も極めて旺盛。山に

多  
多  
と  
子  
の  
何

指  
本  
い  
舎  
これ

矢  
津  
も  
秘  
も  
り  
と  
こ  
です。

紺  
谷



行っても、とにも役に立つ。ジワジワと個性の み出してくる男です。

No. 8

一見タ  
厚い山男。

三年兼六  
で、固も  
あ。手が  
ては指み  
も将事  
の人を、

**多田明** 多田ちゃんと呼ばれ、多田ちゃんて通して(い)るウブな男にみえるバイクの好きを野郎。多田ちゃんと呼ばれるとうれしいらしく、多田ちゃんと呼ばると「あに」と答える。皆さんためしてごらん。子供が好きだという噂があるが、実は、子供よりもそのあかあさんの方が好きなのらしい。趣味はカメラ。何を写すかはもうわかるね。

知れるせん  
ル〜という  
はどうであ  
らあいては、  
〜でも泳の  
れどころか  
〜種か

**指木輝徳** 僕は輝徳なのだ。理学部化学科の非常に真面目な男なのだ。だからいつも、教養の校舎にいらるのだ。夏期白に輝成に出ているのだ。それと、教養の校舎にいらるのだ。それでいいのだ。いい時は、山にいらるのだ。これでいいのだ。

こいるした。ベ  
るた。あけ  
た。その物子  
インディアンジャ

**矢津早苗** ボーイッシュな女の子です。金沢で生まれ金沢で育ちました。金沢って古風な感じがするのですが、でも私は、非常に modern なんです。白山が好きで好きでく回もいらたんです。犀川から見ると、白い区王山や大門を見ていると、この流れにそって、どこまでも、どこまでも歩いてみたくなるんです。

あたりの  
柔かいので  
寄りせりが  
れ以上はや  
る唯一のお

紺谷

こいる男。強い  
て能産。山に

## 第4班 森かずみ

色は黒いが気はやさし。いやファイトの血がもえる。とかいふ歌にピッタシの女の子。いや女校でございその証拠にザックにはFIGHTとどっかく書いて情熱をもって山に野辺に歩き、走り寝こんでいるのでござります。気はやさしい生束の煙草でござりますので丈和までしんの鏡とひそかに買っている奴でござりますのでよろしくお願ひします

## 岸植 OB

小西外太郎 何はなくとも、この人は必、皆さん、この人だけは忘れないうでござい。この人は部長なんです。そうです、彼は部長なんです。一見おっかなく見える顔も、よく見てごらん、目がネの梨にはやさしい、ちっさい目が、クラグを見わたしているのが分かるでしょう。頼りになるい〜い部長なんです。なんでもって、えら〜い部長なんです。とにかく部長なんです。いろいろ話しかけてごらん。相談にものってくれるよ。少し気が短かいのがナントカだけど……。

津田伸先 非常に真面目な男である。彼の山行はたまた黙々と歩く。そして孤獨を樂しみ、夕日を背に受けキジを打つ。彼の顔は非情なまでに厳しく登山者、特にミーヤン、ルヤンには目もくれず、行きかう女先をふり返るや、音は言う。『ちやいや。』

岡本松世 真赤なホッパに人形のような口びる。彼女を見るとナツメ口の味いリンゴに口をよせて〜』という歌を思ひ出す。しかし彼女は恥かしがって赤いほっぺをしているのである。半年遅れに入部したにもかかわらず、どしどし皆の中に入ってゆく行動力はすさまじい。そんな彼女もこの頃はあの大きな目をうつろにしこりつも東南をながめてものおもいにふけていっているのは何故であろうか。

大島良治 男性的軟優しく思いやりがあり、Clubの全女  
 先に好意をもちたれ、礼節中庸を分さまえ  
 一流のユース入な口調通り、自然の理にかまった素直  
 な先き方をも目指すといった現代(男)どは思惑しがち  
 な美点を帯った賢妻的存在ぞ、彼の傷つき男のムト  
 に飯かに育くまれていゝ夢はこの世の何処で、何時  
 花開くのひありましようか。

村田清 身長183cm、足が長くて、バイクをぶっ飛ばすのが好  
 きな合流行のかつい男の子。ところが、色白のやさ  
 しい面とともに、Xか初製には、キラリと光る瞳と、繊細な心の  
 持ち主。目下、筆箱の心を痛めていることといえば、彼には他  
 の三斗男子と同様、深い話がひとつもなく、そして、この頃、あ  
 まり部屋に、あらわれなくなったということなんです。

木津梅子 彼女は、本当に理屈めきに素晴らしい人です。  
 彼女そのものが如実に現われる時です。そ  
 れは、彼女が、下と驚ろいた時の顔を見てもくれば、分る  
 でしょう。

木村正明 京都で生まれ、京都で育ったせいかな比較的のんびり  
 した性格で、行動面においても多少鈍いところがあ  
 ると思っている。いつも思うことだが、他人に束縛されることほどバ  
 カらしく、腹の立つことはない。うるさいことを言うヤツは、大嫌いだ。山へ  
 行っても、人から離れたところで、自分だけの自然を愛したのと思う。ウラ  
 ン人とは、あまり話をしないが、これは決して人間すべてが嫌いというのでは  
 なりから、悪しからず。

中野善正 油を越えて、田舎から北陸金沢へマッてきた。おいら  
 は一匹がキ大将ではないが、力は強くて、気は優し  
 い。一度は家まで、自転車を帰ったという。将車は、龍騎の選手  
 になるつもりか、それとも、汽車賃を浮かそうとしたのか、はたまた、とて  
 フもないヤツなのか。現在、理学部生物科に籍をおいている。  
 だけど、蝶々花ばかりを追いかけ回しているわけでは、ありません。しかし、山

をおちろぶらつて、新種でも発見し、何卒は生物博士という下  
心があるとかないとか、とにかく一見、指が高く、アツツとしているけ  
れども、内には何を叙めているかわからない山男だ。

秋山敬 のろけ話ば秋山ぼさど相場が決つてし  
る。にやにや笑ひながらのまじめな話に  
はのりこちらも本気でなつてしまふ。不帰のキレ  
トも通過しなかつたのを喜んで彼、もし強行した  
なら彼こそ恐怖の爲めに今度は天国の夢をむさぼ  
つていふがも知れまい。彼が無事又年としていら  
れるのも不帰を遣らなかつたからだ。

山田広 金沢母を誇さずして金沢有ちの顔し二年生  
なれど一年先の顔し、知れる量おしりびみて  
他人に誇さしめ又喜ばさしめて知らん顔をし無責任  
な態度を前におし出すも責任を全うせし男。

西村保男 京都の出身。工業化学科二年生。顔に似合  
ず熱熱家を試験ともなれば、みんな彼の所に  
集まる。しかし彼はイヤな顔ひとつせず、OKしてくれる。下  
よりになる奴である。マーティンが好きで好きでたまらない  
らしいから、マリヤは彼の下宿に結集せよ。

育晶子 私は、人に理解されやすいの、私、一見すると——に見え  
るでしよう。でも私ともなると、アツツと感ぜやすいの。そして  
てもやさしいの、特に男性にはね。私、アツツとわゆる甘ね。私、ワグネル  
入ったのはクラグにはせらいきかいいないから、クラグにはせらいきか  
いさだと思つね。

## 第5班 鳥崎隆信

時々難かしい事を口ばし言が、じつと見ていると  
マンガ的動作がありユカイである。ゲーテ曰く「  
此の恩恵を行動にあらばちのは至難の業である」と  
たつた事で定評あり、爽快だと思ふ。無敵砲だこ

けなし、どうでもよい時は「何をやり出すかわからない」と言われる彼を存ぞす。

森川 功 〇日

南彦園地

近藤 正興 はじめてスキーを始めた時急斜面をボーゲンですべりおりに周りの人の肝を凍らしたほびこわいもの知らず。男は厚やさしく力持ち。得意の天候図の書き方などは承えてくれる。彼の話には聞く人を不可解な気持ちにさせるが、なおひるまず話す意志の強さは彼が石を愛するま 学内をえんがかるであらう。

中西 英治 四年男子中たつた一人の先生志望の男である。女生徒にけなし悪心を抱かせるに十分な優しさとはほえみをもった好男子である。これからの教育界の重要な課題である 性教育について、意欲的に取り組むそうである。

広瀬 三枝 何かを期待したくなるような手。どうするのが手。よく動く手。見ていると面白くてやめられない手。投球、まめど器用で、かまくらとしたアンパンマンをうたう。

福田 照美 私は小松の生れアサだから小松舟がたいへん得意で、私と話していると遠慮しません。にはおおらが顔は珍奇で好奇心の強いせと自称しています。また顔が単純なので小松舟と相まって、たいへんおもしろいです。私を呼ぶ時は「テンちゃん」と呼んでね。テンテンマリテンマリのテンレ々々々。おテンさまのテンですからよろしくね。

辰野 隆義 幕合いの映画館でのことでした。美しいタンゴが流れているした。

「これなんていつ回か知ってる？」うんよく聞いたことある感じだけど、「君みたくおんなの人、言うんやぞー黒い瞳、 独白：そっかいいでしょ？ 黒い瞳は彼のこと。」

そうなんです、後は黒い瞳なんです。

**三尾秋子** 私は名前のとおり、秋に生をうけました、だから私は秋が一番好きです、でも稲刈があるんです。秋になると今までの服が着られなくなるんですもの。計りを見ただけで換が急ぐのです。せの中になぜ重力が存在するのかと思ひ、無重力状態の研究をしたいのですが、残念、私は化学科の女の子なんです。片手間の仕事として、他人をイビリ倒して、心の安らぎを得ることにしました。

**国定陽** 朝日みればわか子。山が本当に好きです。一人で歩き一人で考える事が好きなんです。

**東藤義公** 姓は仏、名はとつちせん、"仏のとつちせん"とありませう。小学生にしてマーシャンをやり、浪人中はバクン？と小使の銭を稼ぐ所じ、仏の道にまはるゝ遊む。今ではバクンと、マーシャンと卒業、更に格闘習い道を歩かっつた子。五日間かにこもれば"アゲクジラ"と愛称。

**清原雅幸** 顔の特徴は河だろかか。ほりの森い顔にバズレい目が並んでいす。その繊細な体にはポンキクをかぶると仙人のようだとか。  
"ミスラン ポンキヨマン"それが彼の愛称行り。  
顔は"のれい..."といふ。お口生れたのがあす。その料理が巧い。自慢の女キロ、一ヶ所とほほが原樹像にともなはれば必すといふ。いっほいほと唇はそれらだろ。

**牧野成春** 顔のあはるほ"カンペリ"とあすとかほいとかといふワケが流石といす。カンパラスをかけると非常な似ていたんだってッ。がもモノスダーク皇海月とあす。一見"スー"としたお唇の口は誠実さを放れている男です。

**西谷守夫** 島根の田舎において、母性のアイドルであった。と判るミヨちゃんも、コヤシ屋のケX子ちゃんも、みんなみんな一人のお坊ちゃんのため、に人生の悲哀を匂くして、味わったのである。

現在の多少無責任な彼の内部にひそんでいるそっちの方向の素質を見抜いてやっつけて下さい。

木谷恵美

宝蓮のふもとの産物し娘せ、顔も見たことのない四年生を送りに、Bangheim入りし、「794. 行きたりの」うー声で、出づるに、雪の巨王山、冬の大倉岳へと登り、19才になつく飲みあかし、「カマト、マターニ」といった、カコイイ娘。

第6班

鬼神林博

私は、昨年の春山歩合宿の時、鬼になろうと思い決心して、それをおこなうため自ら『鬼の神林』と名のり、手ざに心を鬼にしたのです。しかし生来の出来の悪さが、育ちの悪さが、心とはうらばらに、人からは『鬼の神林』と言われ、その他にも、『酒屋の小坊主』とか『月面』などと言われ、まさに精神的苦痛をおぼえ、やせて、身をすすす、細らせております。でも、ただ一つの心の慰みは持っております。それは、故郷に残した愛しい人（小さいカアマンカも）の優しい眼差しを心に思い浮かべることです。そして、私は思うのです：ニマロX! 『俺は鬼の神林ガド』と。

長岡正利

OB.

神宮司洋一

この名前を聞くと、筆者は、ただちに、蛇とか虫といった、いやゆる愛なものを好む男だ、と思いたす。彼は今、ほとんどのクアに癩を出さず、毎日、自分の研究に精を出しているらしい。しかし、時として、場違いな場所で、親を合わすこともある。一緒に山に行くと、普通のクアを買った倍かの時間を要する。何故かと言えば、歩いている途中で、あ、この蛇は珍しいので、xxx……であるとか、この石もいいな、あの花もいいな、とか言つて、我々の目から見ての、道算をするからである。しかし、山に關する動植物の知識を増すことと、一種違った趣きの山行きができることを筆者は、保証します。

西田一秀 顔の黒さと長い髪は、ワンゲル随一。白いセーターを着た彼の姿は極めて印象深い。最近まで純潔さを保ち、女学生でも貴重な存在だったが、このごろはカタくずれた女性にだけは縁がない顔です。

(注) 現階点ではあの表〜い髪は、ツツクと切られており、髪は、ながら御座に伸ばしません。

町田幸子 トランプの女王。ナポレオンになりたくて、なりたくてたまたま、すぐ名のりを上げて負ける人。どうでも、彼女はトランプのクイーンに似てるでしょう。真実、一路の道ならば、あたりかまゆす、笑って突っ走る！ バグ振る振りハートのクイーンどこへ行く。

柴田茂樹 彼は、工学部三年三羽鳥の一人である。とかく人レンヤであると言われる。この三人の中、一番まともであるのも、彼である。普通はおとなしく持前のフットで、スキー登山と山中暇のない男である。一見まじめそうに見える彼も皆さん同様、ある種の話し嫌いで、なほ一途彼と話しごらん。さりと楽しくなる。クラブ内で「趣味は？」と聞かれると「クラシック音楽」と答え、クラブ外では「登山」と答える彼も、又、ドライな現代人である。

関久美子 Attention Please! 彼女、生国と発する所、越中は富山デス。姓も関、名も久美子と申します。画林、タケノコの関と、いつまでヤブにもなっていない。いたってズブツブイメローデス。

寸評: 頭脳明晰、人間そのものを研究する予定。

身体社健 スタイルを御覽、福々しく、どこかのCMじゃないけど、随リカ〜が〜に見えます。

眉目秀麗、どことなく奈良朝の佛像をしのばせるような容顔。

趣味 人のあつ好きな小動物を飼うこと。

印象 オカロ、又は、アネゴタイプの後、いい下のおい女性



野坂昭史 日本標準時を有るが、明石の産。其のかけがえの  
 取るとはできない一般大學生。能登へ、白山へと行きたいと  
 言いながら、やけり、ミニと、坂の多い金沢に未練多い顔  
 している。平均的「H」人間。メガネをかけて、一見インテリ風だが、  
 結局はバカ。

大田正喜 特徴のないのが特徴。おもしろい男だ。本能的に、女の  
 色淫愛を刺激すると、うががある。ワンゲルのジョキとい  
 えは、アトム的存在だ。彼と話していると、いつの間にか、樂天的になる。  
 一見弱そうだが中身はしっかりしている。

渡辺恭敏 故郷生まれの、自他共に認めるキチな奴。ストレ  
 ートを入たくせに、酒、タバコ、マージャン、etc 何でもや  
 るという器用な男でもある。最近では、恋人捜しに必死で、勉強  
 も手につかない、といううわさが流れているが、どうも平気らしい。  
 彼女が多すぎて、わけがやうたい人。又は、自分から進んで、彼女  
 になりたい人は、本人まで直接申し込まれたい。

岡崎裕子 誰か言ったか知らないが、人呼んで「ボンキー」ちゃん。  
 その由来は、皆さんの想像どおり。御覽になれば、ま  
 すすハッキリ。病的、「神経質」「陰険」という言葉には、ハハハハ 繰返ル  
 つかい「税金」「明朝」「隠居」 etc. が、高三部のテッポンマ あるいは  
 は Bergheim の片隅で、セクショナルな時勢で、一人静かに物  
 思ふ。現在思フこと、「英語の単位、当てるかしらん」

=班分付一覽=

知

NO.18.

班	1	2	3	4	5	6
班長	鈴木	吉田	吉竹	(林)	崎	和
OB		吉田	吉竹	岸越	川	和
4年	河辺 田中 ( <del>田中</del> )	大出 高田 官島	赤松 菅田 新井	小出 輝田 (岡本)	近藤 中野 山田 橋本	神宮司 西田 (河田)
3年	<del>河辺</del> 吉本	吉田 村藤 (白田)	高正 (清見)	村田 大野 (津)	<del>山田</del> ( <del>山田</del> )	米田 (和)
2年	<del>河辺</del> <del>山田</del> 中野 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )	山口 伊藤 吉本 山田 (作野)	<del>河辺</del> 小谷 多田 柏木 (文津) 結名	木村 中野 山田 山田 再村 藤	<del>山田</del> 山田 牧野 西野 ( <del>山田</del> )	<del>河辺</del> ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )
	<del>山田</del> 石山 栗原 今瀬 松前 浦田 祖文 荻原 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )	中條 瑞田 末次 中松 石大 大松 山佐 (山本) ( <del>山田</del> )	間所 依枝 佐藤 (林) 本根 高 (林) 山下 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )	東郷 細田 南保 金井 坂下 渡辺 松田 山下 大野 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )	竹内 ( <del>山田</del> ) 山田 中野 高野 宮田 加藤 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )	鈴木 木出川 井根 本野 見保 川原 ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> ) ( <del>山田</del> )

30  
2  
14  
14  
26

本願三宅層200円返金